

エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金

資源エネルギー庁電力・ガス事業部
原子力立地政策室
／原子力広報室

令和5年度予算案額

72 億円 (72 億円)

事業の内容

事業目的

原子力発電所立地地域やその周辺地域における再エネ等を活用したまちづくりビジョンの策定に加え、発電設備などの導入も支援し、再エネを活用した地域振興に関する取組への支援を通じて、地域における多様なエネルギー源の組み合わせ（エネルギー構造の高度化）への理解を深め、持続的かつ自立的な地域の発展につなげることを目的とします。

事業概要

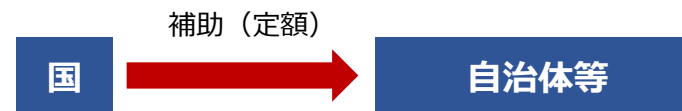
ビジョンの作成や調査・研究等のソフト事業から設備設置等のハード事業まで、再生可能エネルギーを活用した地域振興のための取組を支援します。（補助率：定額）

（1）地域理解促進事業：自治体等が行う、再生可能エネルギーを活用した地域振興等の取組を通じて、エネルギー構造の高度化等に係る地域の理解を図る事業を支援します。

（2）技術開発事業：自治体が行う再生可能エネルギー・省エネルギーに関する技術開発を通じて、当該自治体のエネルギー構造の高度化等に係る地域の理解を図る事業を支援します。

（3）エネルギー構造高度化等相談地域プラットフォーム構築事業：（1）の事業を行う、自治体等を対象としたエネルギー構造高度化等に係る事業可能性の検討を含めた指導等の事業を行う民間団体等を支援します。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

【ビジョン策定】



地域エネルギー
ビジョンの策定

【調査・研究】



設備設置に向けた
調査・実証研究

【設備導入】



太陽光発電



小水力発電施設

成果目標

エネルギー構造の高度化などに向けた地域の理解促進・自立的発展に向けた取組の達成を目指します。